



# いるびいち

令和3年 7月29日(木)  
竹富町立 黒島小中学校  
発行：校長 與世山 操

○自らよく考え進んで学習する子 (知) ○心豊かで思いやりのある子 (徳) ○たくましくねばり強い子 (体)

## 救急教室



7月1日、5・6校時に「救急教室」がありました。緊急事態宣言期間中ということで、西表島の日本救急シニア株式会社長の長谷川さんを講師に、5年生以上の児童・生徒・職員を対象として、リモートで実施しました。電子黒板の画面を通して、講師の話の聞いたり動画を見たりしながら、心肺蘇生法やAEDの使い方について学びました。実際に一人一人が人形に触れて心肺蘇生のやり方を行うことで、もしも必要な場面に居合わせたときには命を救うために自分ができることをやろうと気持ちを高めました。



## 海洋教育、講話、体験学習



7月2日、小学校4・5年生は、「サンゴと黒島の生活」をテーマに、黒島ビクターセンター職員の宮良哲行さんからお話をお聞きし、サンゴを暮らしに活用した島の生活などについて学びました。お忙しい中、後輩たちに、体験談や島の昔の暮らしについてお話いただきありがとうございました。また、7月16日は、小・中学生全員で、黒島研究所を見学し、職員の亀田和成さんからサンゴについて話を聞いたり、洞窟を見たりして島の自然環境などを学びました。島、海、サンゴへの興味関心が高まるお話がありました。そして、7月26日には、小中学生・職員が、宮良道子さん、宮良麻樹さんのご指導で「さんご染め体験」をしました。説明を受けた後、持参して頂いたサンゴを使って手ぬぐいに絵を描き、時間を忘れて楽しい体験ができました。お忙しい中、ありがとうございました。今年度は、「海洋教育」で「サンゴ」を小・中の共通テーマとして学習していきます。黒島地域についての学びを深めるため、地域の皆様、保護者の皆様、これからも、本校学習活動へのご支援・ご協力をよろしくお願いたします。



## 中体連夏季総合体育大会

7月3～4日、中体連夏季総合体育大会が開催され、男女バドミントン競技のシングル以上に、1年下地正敏さん、2年仲嵩拓真さん、2年又吉結衣さん、3年島仲美来さんの4人の選手が出場しました。会場は大浜中学校体育館。全員が第一回戦を勝ち上がりましたが、これまでの練習の成果を出し切り、最後まであきらめない姿勢で戦う姿に感動をもらいました。大会に向けて熱心にご指導して頂きましたコーチの仲底傑さんありがとうございました。また、部活の練習でのご指導をいただきました小倉学さん、ありがとうございました。3年島仲美来さんベスト8！ 2年仲嵩拓真さんベスト16！



## 家庭学習強化月間

6月21日  
～7月14日

家庭学習を、強化月間ではさらに充実させる取り組みを行いました。他者から学ぼうと「家庭学習リレーノート」にも取り組みました。PTA文化学推部の主催で行われ、7月16日には、根中明部長より15名が、表彰されました。『継続は力なり！』おめでとうございます！夏休み期間も続けましょう。

## 意見発表大会

7月14日、中学校の「校内意見発表大会」が行われました。中学生一人一人、思いを込めて堂々と発表してくれました。

- 1年 島仲大八郎さん「大空を飛ぶ夢」
- 1年 下地正敏さん「見通す力」
- 1年 新里心さん「スタート地点は好奇心」
- 2年 仲嵩拓真さん「諦めないこと」
- 2年 中原美桜さん「国際的差別偏見について」
- 2年 又吉結衣さん「想い」
- 3年 下地琉玄さん「挫折力」
- 3年 島仲美来さん「私を支えてくれたもの」

☆最優秀賞  
☆最優秀賞



1学期を振り返ると、今もまだコロナ禍の中ですが、子どもたちは、一人一人が、コロナ対策のマスク着用、消毒、検温、手洗い、人との距離の確保等を理解して習慣にしてくれたと思います。開催できない行事もあり、我慢をしなければならないこともありますが、学校生活で、学習に又スポーツに一生懸命よくがんばっていました。

1学期間、保護者の皆さま、地域の皆さまには、ご支援・ご協力をありがとうございました。長い夏休み期間、家庭におかれまして、生活リズムを保てるよう見守っていただき、事故やけがのない、有意義な夏休みになるようお願いいたします。9月1日には、成長した子ども達が元気に登校することを願っています。